

平成 23 年 10 月 11 日

千葉木鶏クラブ
(319回 例会)

～ 感動が心を強くする ～

ボランティアは、志願兵（義勇兵）と略されているがいざとなると、言うことは容易いが実際は様々な理由から足が遠のいてしまう。

当会メンバー、加藤キミ子さんは事業活動の傍ら身銭を切って様々な支援活動を展開していることは周知のこととは言え、今回の東北大震災でも大活躍されています。

多くの人は、カンパには応じたと思いますが現地まで赴いて身を呈してボランティアとなると仕事やなにやらで現実となると厳しいものがあります。

今次の、政府の対応を見るに、義捐金の使い道も躊躇している有様、「正心誠意」の欠片も感じえず、正に政治三流、国民が一流であることが明々白々にさらされている。

今回は、己の身を削る思いで現地へ赴きボランティア活動に勤しんでいる加藤さんから現地の生の声をお届けいたします。

皆さまのお越しをお待ちしています。

記

1. 日 時 : 平成 23 年 10 月 23 日) AM 8 時 ～ 11 時
2. 場 所 : 平山建設 (株) 会議室 (6 F) 電話 0 4 7 6 - 2 3 - 1 1 1 1
<交通案内> 京成成田駅東口徒歩 5 分、JR 成田駅徒歩 8 分 駐車場有り。
3. 会 費 : 1 0 0 0 円
4. 演 題 : ～感動が心を強くする～
5. 講 師 : 加藤 キミ子 氏
(株)中村組 常務取締役/柏の葉倫理法人会/NPO法人グローバル流山
中国沙漠緑化実践教会等々を歴任

6. レジューメ

1) 東日本大震災でのボランティア活動

- ・5月 ひまわり苗 (木のプランター) 400 本
- ・7月 物資届け隊
- ・8月 豚汁 200 食
- ・9月 避難民 340 人を受け入れたホテル「観洋」女将に面談
九日ぶりに救出された方を見舞う

2) 中国沙漠緑化実践 (第二回地球倫理賞)

- ・NHK プロジェクト X に出演

以 上

[千葉木鶏クラブ事務局 丸島 忠夫 Email:marushima_t@snow.plala.or.jp](mailto:marushima_t@snow.plala.or.jp) /Fax:0475-25-1211

< ボランティアの数々 >

ボランティアメンバー達



花が咲いた“ひまわり”



ホテルの女将と



9日ぶりに救出された寿美さん



中国沙漠緑化活動 孫と

